

広島大学病院自殺予防対策研修会

(オンライン開催) 要申込

■ テーマ

病院内での自殺予防対策 ～全例スクリーニングから精神科専門 治療まで～

■ 講師

埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 教授

大西 秀樹 先生

一般病院入院患者の自殺事故は稀でないことが判明していますが、その対策は十分とは言えない現状があります。そこで、院内自殺予防対策をどのように進めればよいのか演者が勤務する病院での取り組みを解説したいと思います。

■ 講師略歴

1986年 横浜市立大学医学部卒業

藤沢病院、横浜市立大学講師、神奈川県立がんセンター精神科部長を経て、
2007年より埼玉医大国際医療センター 精神腫瘍科教授。

がん患者遺族の治療とケアを行う遺族外来を我が国で最初に開設。

日本臨床死生学会代表理事、日本自殺予防学会理事、日本サイコオンコロジー学会監事。

2013年、日本サイコオンコロジー学会、学会賞受賞。

著書に「がん患者の心を救う」、「遺族外来」(河出書房新社)など。



■ 日時／開催方式 司会・進行：倉田 明子(広島大学病院 緩和ケアチーム医師)

2026年2月6日(金) 18:00～19:30 /Zoomを用いたオンライン開催

■ 対象者 がん診療に携わる医師・看護師・薬剤師 他 医療従事者

■ 申込方法



QRコードを読み取り、
申込フォームに入力後送信してください

■ 申込締切 2026年1月30日(金) 17:00

お問い合わせ：広島大学病院医療支援グループ ☎082-257-5934

(主催) 広島大学病院 (都道府県がん診療連携拠点病院)

(共催) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 広島大学次世代のがんプロフェッショナル養成プラン